授業科目　評価実習 II

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	作業
鈴木　誠、作業療法学科全教員	開講時期	後期	必修選択	必修
	単位数	2	時間数	90

【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

【概要・一般目標：GIO】
臨床場面において，職業人としての適切な態度や行動のもとに，対象者の作業療法評価を実施することができる．
対象者の全体像を把握し，それを記録し報告することができる．

【学習目標・行動目標：SBO】
1．職業人として，常識的な態度や行動をとることができる．
2．対象者や臨床実習指導者と良好な人間関係を築くことができる．
3．作業療法の評価計画を立案することができる．
4．作業療法評価を実施することができる．
5．評価結果から対象者の課題をまとめることができる．
6．評価結果を記録し，報告することができる．

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	〈オリエンテーション（９月）〉		
	〈臨床実習（10 月中の連続する２週間）〉 精神，発達，高齢障害よりいずれか一領域 ＊指導は臨床実習先の臨床実習指導者が行う	1～6	実習
	〈実習セミナー〉 評価実習 I・II 終了後に I と II を併せて実施する	1～6	グループワーク，発表

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）				
参考書				
その他の資料	実習パンフレットを配布			

【評価方法】
参加態度，提出物
臨床実習指導者の評価・・・・60%
実習セミナーでの評価・・・・40%

【履修上の留意点】
実習義着用，茶髪・ピアス・無精髭厳禁
当科目を履修するためには，作業療法学科１年次から２年次に開講されているすべての必修科目（単位）を修得している必要がある．